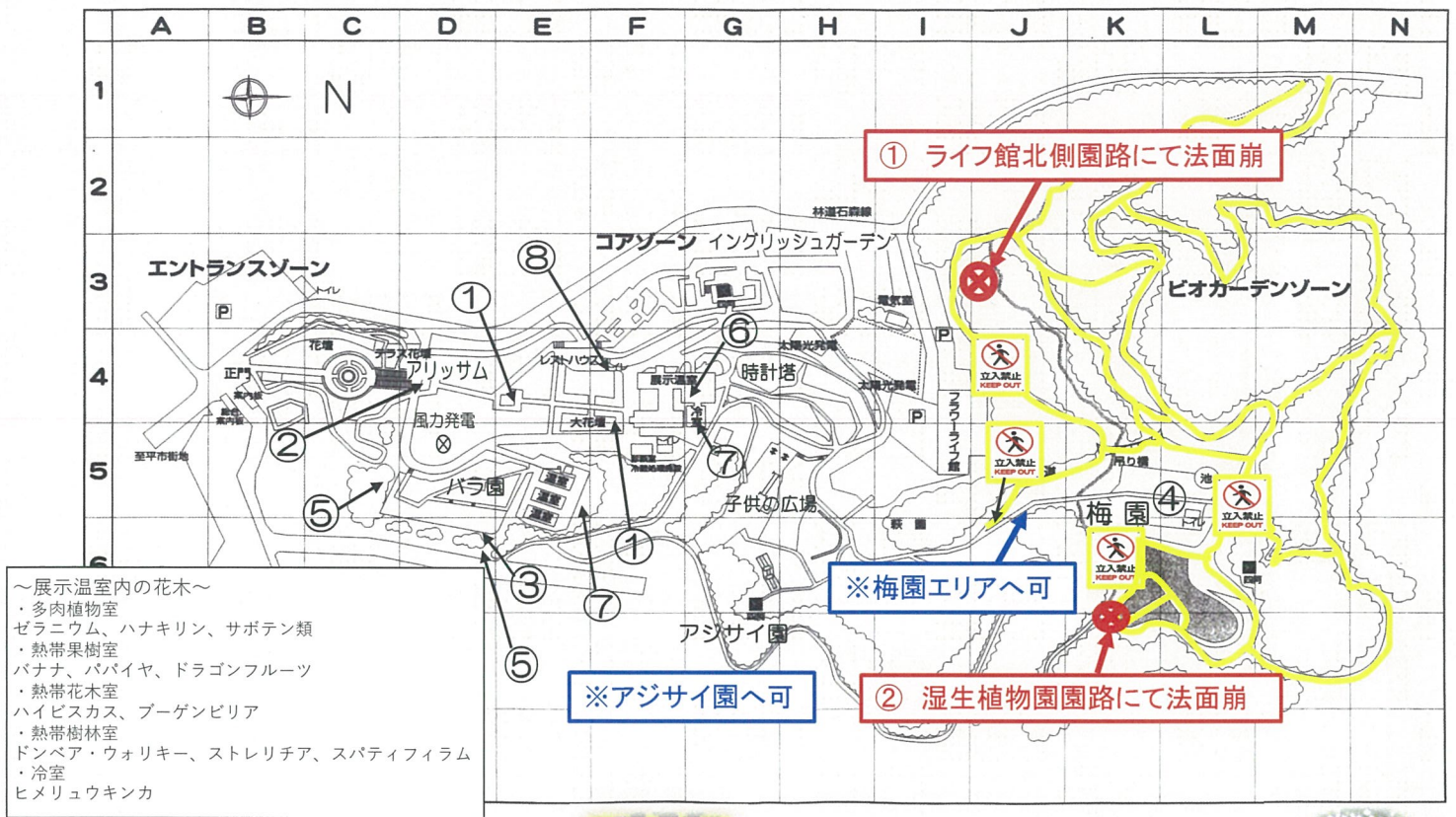


# フラワーセンター【2月の花】

2019年度

※園内の植物の盗難が相次いでいます。  
園内の植物は絶対にとらないでください。



～展示温室内の花木～  
・多肉植物室  
ゼラニウム、ハナキリン、サボテン類  
・熱帯果樹室  
バナナ、パパイヤ、ドラゴンフルーツ  
・熱帯花木室  
ハイビスカス、ブーゲンビリア  
・熱帯樹林室  
ドンベア・ウォリキー、ストレリチア、スパティフィラム  
・冷室  
ヒメリュウキンカ

## ①パンジー (大花壇)



スマイレ科 一年草 原産：ヨーロッパ  
パンジーは数千とも言われるたくさんの品種があり、花の大きさ・色・咲き方をはじめとして途方もないバラエティーがあります。パンジーの名前はフランス語のパンセ(物思い)に由来し、花の咲いている姿が物思いにふけているように見えるところから名付けられました。

## ②ノースポール (風力発電の西側 大階段前)



キク科 一年草 原産：北アフリカ  
非常に丈夫で、冬から春には欠かせない植物。こぼれダネでよく増えます。冬の間は花は少なく、キクのように切れ込んだ緑の葉をボール状に茂らせ、春になると、株いっぱい白い花を咲かせます。

## ③マンサク (バラ園東側)



マンサク科 落葉小高木 原産：中国  
マンサクは春早く他の木々に先駆けて真っ先に花を咲かせます。名前の由来は、枝一杯に黄金色の糸状の花を咲かせることから「豊年満作」、あるいは葉に先駆けて咲くことから「まず咲く」が訛ったという説もあります。

## ④紅梅 (フラワーライフ館北側梅園)



バラ科 落葉低木 原産：日本  
濃い桃色の花が咲く、梅の一品種。春を告げる花として日本に古くから親しまれているウメには、果実を食用にする実梅と、花が大きく美しく観賞に向く花梅があります。

## ⑤ツバキ (バラ園東側他)



ツバキ科 常緑中低木 原産：日本  
ツバキは早春の花の少ない時期に咲く貴重な花です。古くから園芸品種が存在しており、現在は300を超えると言われていています。現在でも茶花や生け垣に利用され、日本では最もなじみの深い植物のひとつです。

## ⑥ドンベア・ウォリキー (展示温室内)



アオギリ科 非耐寒性常緑低木 原産：マダガスカル諸島  
アジサイをひっくり返したようなピンク色の美しい花を咲かせ、豪華で見ごたえがあります。花には甘い香りがあります。花の形から、別名「ピンクボール」とも呼ばれています。

## ⑦ヒメリュウキンカ (育成温室東側法面・冷室)



キンボウゲ科 多年草 原産：ヨーロッパ  
漢字を当てると「姫立金花」、山野の湿った草原や川沿いの林床など湿り気のある場所などに自生します。葉は暗緑色のハート形、春になると花茎を伸ばして表面に光沢のある3~4cmの黄色い花を次々と咲かせ、長いものでは1ヶ月ほど花を楽しむことができます。

## ⑧チョウジガマズミ (レストハウス東側)



スイカズラ科 落葉性低木 原産：日本 朝鮮半島南部  
花の色は白~淡いピンク色で小さな花を一カ所にまとめて咲かせます。花房は直径5cmほどのボール状になり、枝のいたるところに付きます。春の芽吹きとともに開花し、爽やかな芳香があります。